



K邸の書斎は、天井と壁をシックなネイビーでペイントし、同色のベルベット張りのソファを造作。同系色でまとめながら、さまざまなテクスチャを取り入れ、夜の時間を楽しむ大人の空間に。「K邸」インテリアデザイン/utide(no.82に掲載)

WALL &
FURNITURE

FLOOR

PRIVATE SPACE

プライベートスペースに色を取り入れる

書斎やベッドルーム、子ども部屋といった区切られた空間は印象をまとめやすく、目的が限定されているためカラーコーディネートしやすい。書斎は集中力を高める色が最適。ブルー系は沈思黙考を促す性質があり、集中して作業したい場所に使うと効果的。子ども部屋は元気な色合わせが似合うが、集中力を高めたいときはトーンを抑えて。また寝室には、眠りを誘い落ち着きをもたらすブルー系や、沈静効果のあるラベンダー系が適しているが、自然光が入りにくい部屋はブルー系だと寒々しい印象になることもあるので、光の入り方も考慮したい。